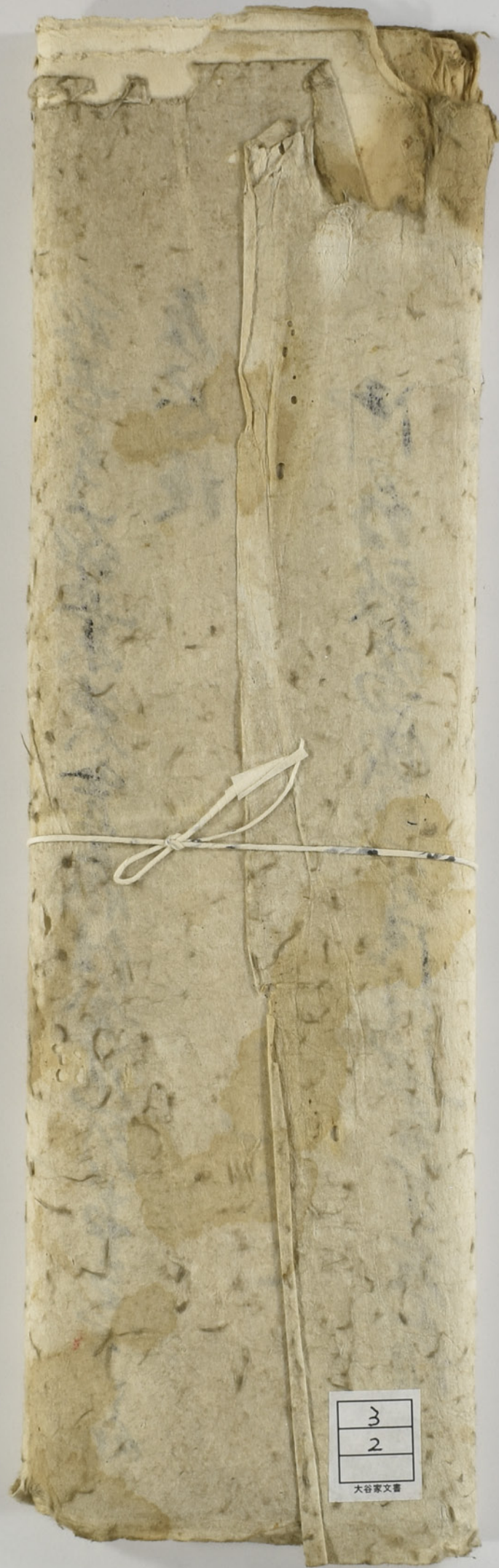




【大谷家文書】 3-2



所為被為成山有法信書其左惟

一元和元年後 柳公儀儀 柳奉書其乃載

竹為波海江波為之 不勢其波也其籍

其為其波也 元福年中 石為相解人而為

其為其波也 元福年中 石為相解人而為

其為其波也 元福年中 石為相解人而為

其為其波也 元福年中 石為相解人而為

其為其波也

台德院樣御代

常憲院樣進

中代樣江來 勅之相禮中上其者其為

其為其波也 元福年中 石為相解人而為

其為其波也 元福年中 石為相解人而為

其為其波也 元福年中 石為相解人而為

其為其波也 元福年中 石為相解人而為

其為其波也

元文四年 未九月六日

大谷五郎

上野宮樣御坊官中

万里山路民部口換

大谷五郎及大西法治等

万里山路民部候

大谷家在大西法路書

萬里山路民部候

大谷家在大西法路書

萬里山路民部候

大谷家在大西法路書

萬里山路民部候

大谷家在大西法路書

萬里山路民部候

大谷家在大西法路書

萬里山路民部候

十月十日

大谷家在大西法路書

萬里山路民部候

大谷家文書

大谷家文書

大谷家文書

大谷家文書

大谷家文書

大谷家文書

大谷家文書

大谷家文書

大谷家文書

大谷家文書

大谷家文書

大谷家文書

大谷家文書

大谷家文書

後法院 万里表氏

以紙坊清の意

持て置る所好知

子藏の通大舎の意

事 事却法和威

清水若菜大純之殿

清心安山入仕

彼清方清頼有

官権の清方自是

等と清方は事

有るは清方

公藏の頼の助

お蔵玉元伯州

子方の子方

お蔵の清方

お蔵の清方

お蔵の清方

大谷家文書

大谷家文書

大谷家文書

大谷家文書

大谷家文書

大谷家文書

大谷家文書

大谷家文書

大谷家文書

大谷家文書

大谷家文書

大谷家文書

大谷家文書

大谷家文書

大谷家文書

大谷家文書

[illegible]

大谷家文書

大谷家文書

大谷家文書

大谷家文書

大谷家文書

大谷家文書

大谷家文書

大谷家文書

大谷家文書

上

十二月廿一日

大谷家文書
大谷家文書

大谷家文書

大谷家文書

大谷家文書

大谷家文書

大谷家文書

大谷家文書

之義後

洲之様流流頼

しり松守お播磨殿

心護流流頼 山

左之様流流頼

道也流流頼

戸之様流流頼

二之様流流頼

一之様流流頼

之様流流頼

年之様流流頼

下之様流流頼

上之様流流頼

日之様流流頼

一之様流流頼

水之様流流頼

仕之様流流頼

一之様流流頼

山頼と松平近江守

仕し奉る

一、山頼と松平

御殿に侍る

御殿に侍る

御殿に侍る

御殿に侍る

御殿に侍る

御殿に侍る

御殿に侍る

大谷五郎及万葉集

山頼と松平

御殿に侍る

御殿に侍る

御殿に侍る

御殿に侍る

御殿に侍る

御殿に侍る

上ノ...

後法親王西水如清肉

中法中來肉如石

中法親王西水如清肉

中法親王西水如清肉

中法親王西水如清肉

己上

十二月七日

松平相模守殿

③

官様御書

一政及大谷左衛門

御親為 遊顯美

仕長子好い

一乃重儀

所公藏御親王書

所公藏御親王書

所公藏御親王書

山莊書長方之狀也

於之役人有許者仕

之者仕於海國

肉之獲獲院也之是作

十二月廿六日護法院

大谷家書五万書院

心紙今書之

少日之新

之紙乃海國

物中書中書之

沙肉院之書

海之書之

之新之

之新之

之新之

之新之

...

日没後と申候は是

後日迄も大綱を

法に準じて有る

格別と申候は是

新及陳述は是

神中と申候は是

近江と申候は是

了と申候は是

三月四と申候は是

中と申候は是

七月十三日

東豊院

新王院

右門式部

万里小路

右門官内

...

中ノ宮御所

右門式部卿

心算中司馬

万里小路氏

口云

右門官内侍

左近衛少輔

万里小路氏

中納言

中納言

中納言

中納言

口云

進藤氏

口云

物川氏

口云

水谷氏

一

清月氏

右内侍

御膳

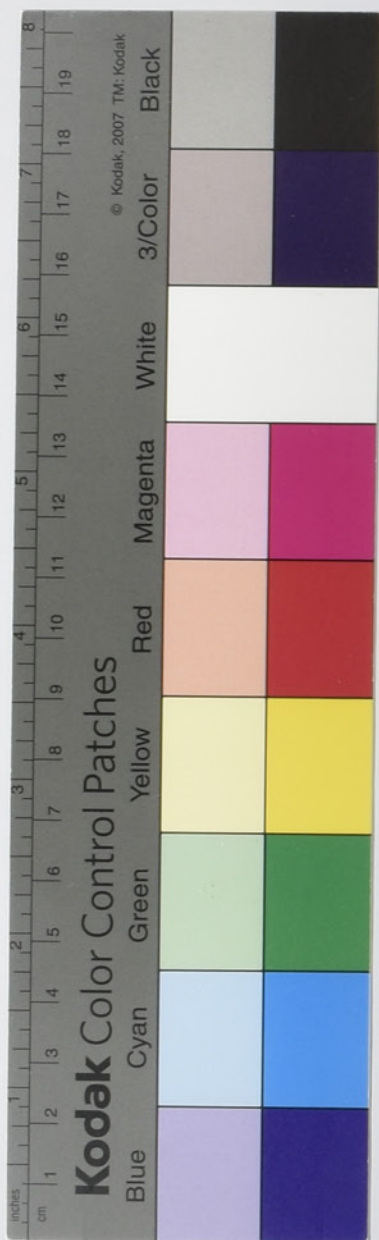
口云

卯ノ下

大谷家

主ノ下

官保



二

涉承知

所書家山

官保

主

大谷家

卯

卯

卯

卯